

帆足理一郎 ほあし りいちろう 京教哲學者。明治十四年十一月五日福岡縣生れ。昭和二十八年一月一日歿（二八八一—一九六三）。號天拜山人。東京法學院卒。アメリカ留學後、昭和八年早稻田大學教授となり、他、早稻田奉仕團、早大基督教青年會各理事長を務めた。デューイー等英米哲學の紹介に當る。

著書 『宗教と人生』（大正五年九月十二日洛陽堂）、『人生詩人ガレウニング』（大正七年七月二十八日洛陽堂）、『聖き愛の世界へ』（大正十年九月五日博文館）、『トルストイとガンディーの京教思想』（大正十一年十一月二十日學醒社書店）、『優越の世界へ』（昭和八年四月十日新生堂）、『倫理學原論』（昭和十一年九月十九日新生堂）、『ギエスタヴ・ドレイ筆『シムルソン失樂園書集』』（編、昭和二十四年一月十日野口書店）、『デモクラシーの思想と京教』（昭和二十四年一月一日東方社）等。

